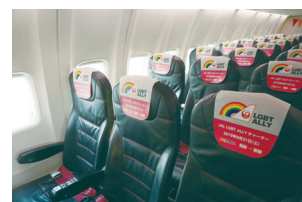


日本航空株式会社



JAPAN AIRLINES

JAL は ESG 戦略を価値創造・成長を実現する最上位の戦略ととらえ、多様な人財が多様なフィールドで活躍できるよう DEI を推進しています。



多様な性的指向や性自認を持つ社員が安心していきいきと働ける職場環境をつくるため、「同性パートナー登録制度」導入やジェンダーニュートラルなピクトサイン貼付など、社内の職場環境を整えてきました。また、性的指向や性自認に関する社内研修やLGBTQ+に関する理解促進イベントへの参加を通して、社会全体の理解促進に向けた取り組みを続けています。

社会全体での理解促進のため2019年8月に「JAL LGBTQ ALLYチャーター」を日本で初めて運航しました。また、2020年10月に空港や機内の英語のアナウンスにおいて、性別を前提とした敬称として使用していた「ladies and gentlemen」という文言を、ジェンダーニュートラルな表現に変更しました。これらが気づきとなり、さらに理解が進むことを期待しています。



JALマイレージバンクでは、マイレージカード新規発行時の敬称として、性別に関する表記をしないこととしております。

各地で開催されるレインボープライドへ積極的に参加をしています。イベントの運営にあたっては、各空港・支社の社員を始め、毎回たくさんの有志のボランティアが参加をしています。社内研修だけでなく、イベントに参加することで社内のALLYが増える機会となっています。これら社内外の取り組みが評価され、「PRIDE指標」で10年連続最上位「ゴールド」を受賞しています。

みんなでためる!みんなでつかう!
JALマイレージバンクでは、パートナーシップ証明書の提出で同性パートナーの方の家族/配偶者登録を行っています。ご家族それぞれがためたマイルを、特典交換の際に合算し、登録した会員が全員で利用できる「JALカード家族プログラム」をご用意しています。

※JMBカード会員限定のサービスです(登録手数料:無料)。
※登録資格など各種条件があります。